

Dreams 「夢」



第 21 号

命の尊さ

先週と先々週の月曜日に性教育の取り組みを行いました。おもに「思春期の心とからだ」と「命の誕生」について学びました。ビデオの後半にみんなの幼いころの写真と保護者の方のメッセージが映し出されたときには、先生も涙がこぼれそうになるくらい感動しました。授業後のみなさんの感想文には、生まれてきたことの奇跡と感動や、保護者の方への感謝の気持ちを書いてくれていました。ここに感想文をいくつか紹介しますので、ぜひ読んでみてください。



ぼくたちが生まれてきたのは、本当に奇跡だということを初めて知ったときは本当にびっくりしました。しかもおなかの中の赤ちゃんの成長を知れたのも初めてでした。ぼくはいろんな人にやさしくなれる人になりたいです。そして人から優しくされるような人にもなりたいです。

2組 男子

自分が今生きていることがすごい奇跡だということがわかった。自分が今いることが運命であること、自分がいま生きていられるのは、お父さんやお母さんのおかげであることを深く実感して、今でもぼくを支えてくれている両親にとっても感謝したい気持ちがあふれてきました。この2時間はとても勉強になりました。性の違いや体のつくりがいろいろわかり、とても大切なことを感じました。

3組 男子



自分の命があるのは、本当に奇跡だということが今までよりもすごいことだと感じました。お母さん、お父さんはいろいろな思いを抱えながら私を生んでくれたんだ！と思い、すごくうれしかったです。この1つの「命」がどれだけ大切で、どれだけ奇跡なのかを改めて実感しました。この授業をとおして、自分の知らない「命」のことを知れてよかったです。この授業を学んで、このたった1つの「命」がどれだけ大切か感じながら大切に生きていこうと思いました。

1組 女子

自分が何番目の子にしろ、大事に育ててくれているのは事実だから、自分を生んでくれて本当に感謝しかないなあと思いました。親が書いてくれたメッセージを見て、わかっていることでも改めて涙がでてきました。何もない日でも感謝は伝えたいなあと思いました。これから自分にも反抗期が来るかもしれませんが、親には反抗したくないし、笑い合えるように努力します。また、LGBTについて、もし自分の周りの子にいたとしても、否定せずありのまま、その子を受け入れたいと思います。

1組 女子

自分がこうやって生きていることが、どれだけ素晴らしいことか気づかされましたね。君たちの命は、自分だけでなく多くの人に愛され育てられていることを、いつも心にとめておいてください。

保護者のみなさまへ

今回の性教育をするにあたって、思い出の詰まった素敵な写真の提供と心温まるメッセージを寄せていただき、誠にありがとうございました。生徒たちだけでなく、私たち教員も感動でいっぱいになりました。後日子どもたちからのメッセージを受け取っていただけたでしょうか。照れくさいと言っている子もいましたが、感想文には、全員お父さん、お母さんへの感謝の気持ちがたくさん書かれていました。これからも素直で心優しい子に、そして自分の意思をしっかりと持ち、自分で人生を切り開いていける人に成長してくれることを願います。

SDGsって何？



今日からタブレットを活用し、SDGsについて学び、みんなのアイデアを発表する取り組みをしています。近頃メディアでもSDGsという言葉をよく見ると思います。

SDGsとは「持続可能な開発目標」



貧困、紛争、テロ、気候変動など人類が直面している問題を整理して、解決方法を考える。誰かがするのはなく、一人一人がアイデアやその方法を考え、将来自分たちが生きていく持続可能な世界のためにともに考え、行動していきましょう。

君たちの柔らかな発想で世界がよりよくなるかも！？です。大きな目標ですが、普段の生活の中にもいっぱいヒントがあるのでは？

